

# Developments in Green, Social and Sustainability Bond Markets

## – Japan and Asia

9 October 2019 | Tokyo

at the Hotel New Otani

### グリーンボンドコンファレンス プログラム

開催日: 2019 年 10 月 9 日、開催場所: ホテルニューオータニ東京

08:45 受付、ウェルカム・コーヒー・サービス

09:30 歓迎・開会の挨拶

日本証券業協会 会長 鈴木 茂晴

09:35 来賓挨拶

環境大臣 小泉 進次郎 氏 (予定)

09:45 パネル 1: 規制イノベーション—EU とアジアの比較

EU では、サステナブルファイナンスの意欲的なアクションプランが実施されている。一方、中国は規制されたサステナブルファイナンス市場を持っている。日本とその他のアジアの国々では、グリーンボンド原則やソーシャルボンド原則に代表される、国際的なベストプラクティスを主に採用し、適合している。これらの異なるアプローチは矛盾しているのか、基本的には全て合致しているのか。

モデレーター: 国際資本市場協会 (ICMA) マネージング・ディレクター GBP/SBP 事務局、EU TEG メンバー  
ニコラス・ファフ

パネリスト: 野村證券 ESG 債担当部長 相原 和之 氏

欧州委員会 銀行規制監督ユニット ヘッド ナタリー・ベルガー 氏

金融庁 チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー 池田 賢志 氏

三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券 デット・キャピタル・マーケット部長 マネージング・ディレクター  
池崎 陽大 氏

香港金融発展局 主管 (政策研究) 董一岳 氏

10:35 コーヒー&ネットワーキング ブレイク

11:05 基調講演

BPCE グループ グループ COO 兼ファイナンシャルオペレーション ヘッド オリヴィエ・イリソン 氏

11:15 パネル 2: 資本市場における SDGs の役割

膨大な額の資金が持続的な発展 (地球を守りながら繁栄を促進する) には必要である。大規模アセットオーナーはますますインパクトを伴う投資機会を求め、今や SDGs がその方向性の確認点となっている。SDGs の推進や資金調達におけるグリーン、ソーシャル、サステナビリティボンドの役割とは何か。

モデレーター: HSBC デット・キャピタルマーケット グローバル共同ヘッド ICMA 理事会副議長  
ジャンマルク・マーシェイ 氏

パネリスト: SMBC 日興証券 SDGs ファイナンス室長 チヴァース 陽子 氏

日本政策投資銀行 財務部長 松井 泰宏 氏

鉄道建設・運輸施設整備支援機構 理事 西川 浩 氏

PIMCO エグゼクティブ・ヴァイスプレジデント ケティッシュ・ポタリンガム 氏

国際金融公社 シニア・ファイナンシャル・オフィサー 安井 真紀 氏

(注) 登壇者、プログラムは変更の可能性があります。

# Developments in Green, Social and Sustainability Bond Markets

## – Japan and Asia

9 October 2019 | Tokyo

at the Hotel New Otani

12:00 昼食

13:00 基調講演

年金積立金管理運用独立行政法人 理事(管理運用業務担当)兼 CIO 水野 弘道 氏

13:10 基調講演

住友林業 取締役常務執行役員 川田 辰己 氏

13:20 パネル 3: 企業、金融機関のリーダーによる視点ーアジアの企業はグリーン、ソーシャル、サステナビリティボンドを主要な調達手段とする準備は出来ているか

グリーン、ソーシャル、サステナビリティボンドは、アジアにおいて飛躍的に成長しているが、障壁はまだ残っている。潜在的な発行体が市場参入する上での阻害は何か、これをどのように緩和できるか。

モデレーター：メリルリンチ日本証券 取締役副社長、日本証券業協会 SDGs 懇談会委員、

国際資本市場協会 (ICMA) 理事会理事 林 礼子 氏

パネリスト：クレディ・アグリコル CIB サステナブルバンキング アジア環太平洋ヘッド ドミニク・デュバル 氏

ANA ホールディングス グループ経理・財務室 財務企画・IR 部 財務チーム リーダー三宅 一史 氏

大和証券 デット・キャピタルマーケット部 オリジネーション課 副部長 清水 一滴 氏

日本生命 取締役常務執行役員 戸田 和秀 氏

14:15 リーダーシップ・ダイアログ

持続性可能性の実現 グリーン、ソーシャル、サステナビリティボンド市場の本当の貢献は何か。

国際資本市場協会 (ICMA) チーフ・エグゼクティブ マーティン・シエック

欧州投資銀行 ファイナンス局長 ベルトラン・ドゥ・マジエール 氏

14:45 パネル 4: インパクトと ESG – パフォーマンスと市場関連性の計測

高まる投資家への報告要件 (TCFD) や投資家のインパクトへの要求は、投資家の求める情報をどのようにに変えることになるか。発行体はそれを実践することができるか。

モデレーター：JP モルガン グリーンボンド統括責任者 GBP/SBP 副議長 マリリン・セシ 氏

パネリスト：アムンディ 債券運用部長 有江 慎一郎 氏

世界銀行 財務局 駐日代表 有馬 良行 氏

みずほ証券 コーポレート・ファイナンス部 サステナブル・ファイナンス室室長 伊井 幸恵 氏

環境省 大臣官房環境経済課 課長補佐 菅生 直美 氏

15:30 基調講演

金融庁 長官 遠藤 俊英 氏

(注) 登壇者、プログラムは変更の可能性があります。

# Developments in Green, Social and Sustainability Bond Markets

## – Japan and Asia

9 October 2019 | Tokyo

at the Hotel New Otani

15:40 コーヒーブレイク

16:00 基調講演

三菱 UFJ フィナンシャル・グループ CFO 徳成 旨亮 氏

16:10 パネル 5:新たなサステナビリティのタクソノミーと分類

提案中の EU タクソノミーは、長期的に市場にポジティブなインパクトを与えることが期待できるか、グリーンとグリーンウォッシングの懸念は残るか。市場はどのように独自の分類を開発していくか、これらはどのように比較されるか。アジアでも類似のアプローチが続く見込みか。

モデレーター：国連責任投資原則（UNPRI）チーフ・レスポンシブルインベストメント・オフィサー

EUTEG タクソノミーサブグループ ネーサン・ファビアン 氏

パネリスト：格付投資情報センター 格付企画調査室長兼 ESG 推進部長 石渡 明 氏

気候債券イニシアティブ（CBI）CEO 兼共同創業者 ショーン・キドニー氏

野村證券 インデックス業務室インデックス監理グループ ヴァイス・プレジデント 宮野 俊英 氏

サステナリティクス サステナブル・ファイナンス・ソリューションズ マネージャートリッシャ・タネージャー 氏

第一生命 エグゼクティブ・サステナブルファイナンス・スペシャリスト 錢谷 美幸 氏

17:10 閉会挨拶

国際資本市場協会（ICMA）チーフ・エグゼクティブ マーティン・シェック

17:15 閉会

（注）登壇者、プログラムは変更の可能性があります。